

に使われた？

市の家計簿を
チェック！

市では、「本宮市財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき市の財政を公表し、財政に対するご理解とご協力をいただいています。皆さんから納めていただいた税金などの収入はどのくらいあるのか、また、そのお金はどのように使われたのか、下半期（10月1日～3月31日）の財政状況がまとまりましたので、お知らせします。

特別会計と企業会計

■特別会計 国民健康保険、介護保険など一般会計と分けて設置する特定の事業に関する会計

会計名		予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険	事業勘定	31億8,863万円	28億61万円	87.83%	28億7,798万円	90.26%
	直営診療施設勘定	1億316万円	8,246万円	79.93%	9,148万円	88.67%
後期高齢者医療		2億7,279万円	2億6,283万円	96.35%	2億5,821万円	94.66%
介護保険	保険事業	21億7,895万円	20億2,006万円	92.71%	19億3,633万円	88.87%
	介護サービス事業	1,570万円	1,387万円	88.34%	571万円	37.01%
公共下水道事業		10億5,636万円	6億7,307万円	63.72%	7億502万円	66.74%
農業集落排水事業		5,861万円	5,757万円	98.23%	4,663万円	79.56%
工業用地造成事業		7億4,788万円	7億4,685万円	99.86%	7億4,690万円	99.87%
工業用地資産運用事業		1億1,463万円	1億1,402万円	99.47%	1億1,462万円	100.00%
阿武隈川左岸築堤用地取得事業		6,434万円	6,434万円	100.00%	6,434万円	100.00%
合計		78億106万円	68億3,568万円	87.63%	68億4,722万円	87.77%

■企業会計 使用料金などの収益で運営している会計。市では水道事業があります

会計名	収入			支出			
	予算現額	収入済額	収入率	予算現額	支出済額	執行率	
水道事業	収益的	10億4,477万円	9億9,280万円	95.03%	10億2,468万円	9億4,497万円	92.22%
	資本的	1億4,061万円	1億4,061万円	100.00%	6億6,750万円	6億337万円	90.39%

借入金

■市債残高（平成27年3月末現在の未償還元金。利子含まない）

会計名	予算現額
一般会計	137億9,995万円
公共下水道事業特別会計	44億989万円
農業集落排水事業特別会計	2億8,992万円
阿武隈川左岸築堤用地取得事業特別会計	0円
合計	184億9,976万円

■一時借入金残高

会計名	金額
一般会計	30億円
公共下水道事業特別会計	2億2,000万円

基金

■企業債残高（平成27年3月末現在の未償還元金。利子含まない）

会計名	金額
水道事業会計	32億2,883万円

■債務負担行為残高

（平成27年3月末現在の未償還元金。利子含まない）

会計名	金額
一般会計	202億955万円
社会福祉	9,192万円
農林水産	1億1,763万円
住宅除染	200億円
工業用地造成事業特別会計	42億1,058万円
合計	244億2,013万円

基金名	H27.3月末残高
財政調整基金	13億3,416万円
減債基金	1億7,641万円
教育施設等整備事業基金	5億1,653万円
地域福祉基金	4億342万円
震災・原子力災害復興基金	2億731万円
篤志奨学資金給与基金	4,850万円
ふるさと水と土保全基金	2,099万円
文化スポーツ振興基金	1,508万円
白沢総合支所庁舎建設基金	1,134万円
長期避難者生活拠点形成基金	20億2,512万円
合計	47億5,886万円

市のお金は何

下半期の全体概要

平成26年度の一般会計は、当初予算433億2,508万4千円（内繰越額112億3,808万4千円）でスタートしましたが、上半期には、54億9,878万2千円増の補正となりました。下半期には、地域消費喚起プレミアム商品券発行事業、米価下落対策事業、小学校遊具更新事業、屋内運動施設整備事業、教育施設等整備事業基金積立金等の増、住宅除染事業、小中学校空調設備整備事業、公共下水道事業特別会計繰出金事業の補正減を行った結果、127億9,553万3千円減となり、予算の累計は360億2,833万3千円で当初比16.8%の減となりました。

一般会計の歳入と歳出

■歳入

区 分	予算現額 (内繰越分)	収入済額 (内繰越分)	収入率
市税	38億4,151万円	37億5,585万円	97.77%
地方交付税	36億4,487万円	38億7,636万円	106.35%
国からの補助金	44億123万円 (7億4,858万円)	35億2,624万円 (2億6,033万円)	80.12%
県からの補助金	165億7,306万円 (88億9,346万円)	47億279万円 (28億5,905万円)	28.38%
借入金	20億9,640万円 (8億5,790万円)	5億5,130万円 (5億4,880万円)	26.30%
その他	54億7,126万円 (7億3,814万円)	30億941万円 (7億798万円)	63.08%
合 計	360億2,833万円 (112億3,808万円)	196億2,195万円 (43億7,616万円)	54.46%

■歳出

区 分	予算現額 (内繰越分)	収入済額 (内繰越分)	執行率
医療・福祉・保健などに関する費用 (民生費・衛生費)	202億864万円 (89億2,959万円)	88億5,948万円 (30億5,363万円)	43.84%
小中学校・幼稚園・社会教育などに関する費用 (教育費)	34億5,529万円 (10億7,694万円)	28億5,643万円 (8億1,899万円)	82.67%
道路・公園・公営住宅などに関する費用 (土木費)	38億4,421万円 (1億6,663万円)	12億4,646万円 (1億5,669万円)	32.42%
農業振興に関する費用（農林水産業費）	9億5,492万円 (1億9,617万円)	6億5,985万円 (9,989万円)	69.10%
過去に借りたお金の返済金（公債費）	10億4,915万円	10億4,317万円	99.43%
産業を育て経済を活性化するための費用 (労働費・商工費)	8億5,879万円 (5,477万円)	8億2,301万円 (5,121万円)	95.83%
災害復旧に関する費用（災害復旧費）	8億1,394万円 (7億7,074万円)	4億5,402万円 (4億2,475万円)	55.78%
その他（議会費・総務費・消防費・予備費）	48億4,339万円 (4,324万円)	45億1,442万円 (4,069万円)	93.21%
合 計	360億2,833万円 (112億3,808万円)	204億5,684万円 (46億4,585万円)	56.78%